

焼付け形 メラミンアルキド樹脂系上塗り塗料

オルガ[®]ネオ

SERIES

オルガネオ
オルガネオ LT

オルガネオ HB
オルガネオ EP

新発売
オルガネオ TK

電気部品

配電盤

金属製品

農機具

鋼製家具

ドラム缶

ボンベ



環境配慮

鉛・クロム
非配合

RoHS 指令対応
SVHCリスト対応

オルガネオ TK
特化則 対応

多彩な ラインナップ

低温硬化タイプ

厚膜タイプ 最大 80 μ m

高防食(さび)性タイプ



Basic & New

NIPPON PAINT INDUSTRIAL COATINGS



焼付け形 メラミンアルキド樹脂系上塗り塗料

オルガネオシリーズ

●低温硬化/厚膜/高防食(さび)性/特化則対応と多彩なラインナップをご用意し、幅広いニーズに対応します。



- 鉛、クロムなどの有害重金属を意図的に配合していません。
- RoHS 指令^{※1}・SVHC リスト^{※2}の対象物質を意図的に配合していません。

※1: 欧州連合 (EU) による電子・電気機器における特定有害物質の使用制限 (2020年12月時点。対象10種)
 ※2: REACH 規則 第59条で特定される認可対象候補物質 (2020年12月時点)
 ※紛争鉱物 (3TG/金、錫、タンタル、タングステン) を含みません



ラインナップ

Standard
標準タイプ

オルガネオ

- 静電作業性が良好です。
- 鮮映性に優れ量感のある仕上がり得られます。
- 一般的なメラミンアルキド樹脂系上塗り塗料に比べて短時間で焼付けができます。
(標準焼付け 130℃×10分)

特化則対応

新発売

オルガネオ TK

- 特定化学物質障害予防規則[※]に対応しており、エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン、ナフタレンなどを配合しておりません。またトルエン、キシレンも配合しておりません。 ※2020年12月時点
- 厚膜塗装性が良好です (20~40 μ m)。 最大 40 μ m
- 下塗りとして ニッペパワーバインド TK を用いることで、特化則対応仕様を組むことができます。
- 特化則対応シンナーの品揃えもごございます。

Low Temperature
低温硬化タイプ
時間短縮タイプ



オルガネオ LT

- 低温焼付けが可能です。
(標準焼付け 110℃×10分)
- オルガネオに比べてさらに焼付け時間の短縮ができます。
(例: 130℃×7分)

High Build
厚膜タイプ



オルガネオ HB

- 厚膜塗装性に優れ、1コートで80 μ mまで塗装できます。
- ピンホール、たれ、肌荒れの出にくい高作業性塗料です。

EPoxy

高防食(さび)性タイプ



オルガネオ EP

- 防食(さび)性、耐水性、耐薬品性など耐久性に優れます。
- 金属素材と高い付着力が得られます。

用途

電気部品、配電盤、金属製品、農機具、鋼製家具、ボンベ、ドラム缶など

容量・荷姿

16kg (石油缶)
4kg (丸缶)

調色

色	相	淡～濃彩ソリッド、メタリック各色 <small>注)メタリック各色は、オルガネオ TK 以外での対応となります。</small>
つ	や	つや有り～3分つや
CAN 調色対応 [※]		淡彩 (オルガネオのみ)

※日本ペイント株式会社の短納期年内調色システム

標準塗装条件

	オルガネオ	オルガネオ LT	オルガネオ HB	オルガネオ EP	オルガネオ TK
塗 装 方 法	エアスプレー（静電エアスプレー・回転霧化静電など）				
塗 装 粘 度 (岩田カップ 23℃)	15~25 秒				
希 釈 率 (重量%、外割)	20~40%				
セ ッ テ ィ ン グ	10 分				
標 準 焼 付 け 条 件 (被塗物温度×キープ時間)	130℃×10分	110℃×10分	110℃×15分	130℃×15分	130℃×20分
膜 厚 (ド ラ イ)	20~30μm	20~30μm	20~80μm	20~30μm	20~40 μm
理論塗布量 (ホワイト)	54~81 g/m ²	54~81 g/m ²	50~200 g/m ²	54~81 g/m ²	54~108 g/m ²

シンナーの種類と塗装方法・気温の変化による使用区分

商品名	冬季		春・秋季		夏季	
	5℃	10℃	15℃	20℃	25℃	30℃
オルガセレクト 510 シンナー オルガセレクト 520 シンナー ニッペ焼付け用シンナー TK クイック	■	■				
オルガセレクト 530 シンナー オルガセレクト 540 シンナー ニッペ焼付け用シンナー TK スタンダード			■	■	■	
オルガセレクト 550 シンナー ニッペ焼付け用シンナー TK スロー					■	■

注 1) オルガネオ TK を塗装する場合は、特化則対応のニッペ焼付け用シンナー TK クイック、TK スタンダード、TK スローをご使用ください。

注 2) 上記使用シンナー、塗装粘度は標準条件ですので、ラインの特性(被塗物種、被塗物温度、コンベヤースピード、塗装機、極間距離など)により変わってきます。その際は、ラインに合致するよう使用シンナー、希釈率を選別してください。

適用下塗り塗料

下塗り塗装が必要な場合は、下表の下塗り塗料をご使用ください。

(2 コート 1 ベーク可能、ノンサンディング可能)

商品名	オルガエコブラサフ
	ニッペ パワーバインド
	ニッペ パワーバインド TK

注) 各種ノンサンディングで塗装可能ですが、乾燥状態、膜厚によっては上塗り塗膜がつや引け等を起こす場合がありますので、確認のうえご使用ください。

性能表 色相：ホワイト (全つや)

試験項目	性能・結果	試験方法・条件
鏡 面 光 沢 度	85	JIS K 5600-4-7 による。60 度鏡面光沢度
引 っ か き 硬 度	H	JIS K 5600-5-4 (鉛筆法) による。
付 着 性	分類0	JIS K 5600-5-6 (クロスカット法) による。1 mm間隔
耐 お も り 落 下 性	合格	JIS K 5600-5-3 (デュボン式) による。φ1/2' ×500g、30cm
耐 カ ッ ピ ン グ 性	合格	JIS K 5600-5-2 (定距離法) による。φ20 mm剛球、押出 4.0 mm
耐 屈 曲 性	合格	JIS K 5600-5-1 による。180° / 秒、折曲げ φ8 mm
耐 水 性	異常なし	JIS K 5600-6-2 による。水道水 40℃×96 時間*浸せき
耐 中 性 塩 水 噴 霧 性	2mm 以内	JIS K 5600-7-1 による。5% 食塩水 35℃× 96 時間*噴霧 (カット部片側)
促 進 耐 候 性 (光沢保持率; GR 色差; ΔE)	GR 85% 以上、ΔE 1.0 以下	サンシャインウェザーメーター × 200 時間
耐 酸 性	異常なし	JIS K 5600-6-1 による。1% 塩酸溶液 23℃×24 時間浸せき
耐 アルカリ性	異常なし	JIS K 5600-6-1 による。5% 炭酸ソーダ溶液 40℃×96 時間浸せき
耐 溶 剤 性	異常なし	キシレンをガーゼに浸して塗面を擦る。ラビング 10 回
耐 揮 発 油 性	異常なし	JIS K 5600-6-1 による。揮発油 2 号 23℃×4 時間浸せき

【試験片作成条件】 ●試験片：0.8t × 70 × 150 mm SPCC-SD (ダル鋼板) ●表面处理：リン酸亜鉛処理 (サーブダイネセレクト 4000 系)
●塗装：エアスプレー ●乾燥条件 (被塗物温度 × キープ時間)：標準 (130℃×10分)、LT (110℃×10分)、HB (110℃×15分)、EP (130℃×15分)、TK (130℃×20分)
●膜厚：標準・LT・EP：20~30μm (電磁式膜厚計)、HB：20~80μm (電磁式膜厚計)、TK：20~40μm (電磁式膜厚計)

※EP:120 時間

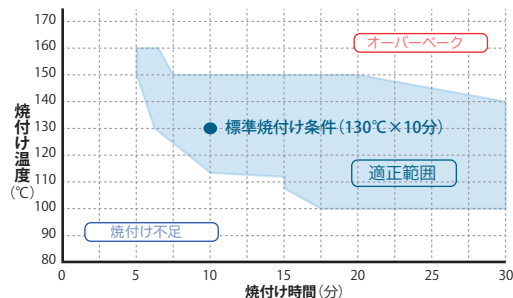
塗装上の注意事項

製品説明書の注意事項も参照ください。

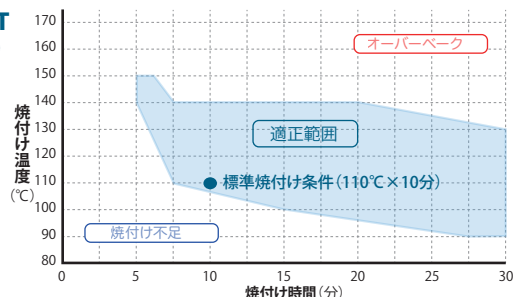
- 希釈には専用シンナーをご使用ください。専用シンナー以外では、溶解しないことがあります。
- 本品の高彩度色（黄、赤、オレンジなど）は隠れ力が弱いので、共色中塗りを使用することを推奨します。
- 焼付け時間と焼付け温度は下図の適正範囲内であれば塗膜性能は維持できます。
- 焼付け不足の場合は硬度が不足し、耐性が低下します。
- オーバーベークした場合はつや低下、黄変など外観が劣ると共に、耐衝撃性などの一次物性が低下します。
- 塗り直しをする時、オーバーベーク品・不完全燃焼品（バーナー）通過品・再塗装品を前処理ラインに流す、あるいは長期保存品の場合など、リコート密着に問題が出ることがありますので研磨してください。
- 塗装膜厚は標準膜厚より厚くなった場合、たれ・わきなどが発生する場合があります。
- 低いつやの塗料になるに従い、塗装条件、設定膜厚によっては割れが発生する場合があります。ご使用前の確認をお願いいたします。
- 2コート1ベークで塗装する場合には、下塗りごとの所定の重ね塗り時間を遵守ください。
- サンディングをする場合には、エアブローを行い十分清掃してから塗装してください。

図：焼付け温度と時間の関係（被塗物温度 × キープ時間）

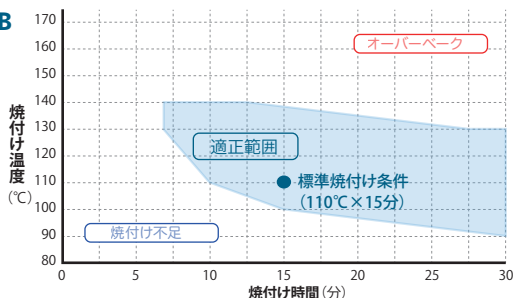
オルガネオ （標準タイプ）



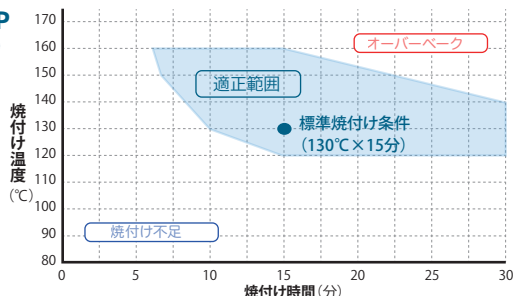
オルガネオ LT （低温硬化タイプ）



オルガネオ HB （厚膜タイプ）



オルガネオ EP （高防食性タイプ）



※記載データ、数値等は、信頼に足る内外の技術情報および細心の注意を払って行った試験に基づくものであり、保証値ではありません。従って、実際の使用結果および特許上の権利を保障するものではありません。なお、ご使用に際しましては、事前に十分な検討を実施のうえご利用くださいますようお願いいたします。また、記載データ、数値等は製品の改良により、予告なしに変更または更新することがあり、これらの変更更新・改良により生じた如何なる損害に関しても、当社は責任を負わないこととします。

安全衛生上の注意事項

予防策

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 使用前に取扱説明書を入力してください。
- すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- 容器を密閉しておいてください。
- 容器を接地/アースをとってください。
- 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
- 火花を発生させない工具を使用してください。
- 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
- 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。

応急処置

- 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けてください。
- 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
- 口をすすいでください。
- 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水シャワーで洗ってください。
- 吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けてください。
- 皮膚刺激を生じた場合：医師の診断/手当てを受けてください。
- 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けてください。
- 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
- 火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。

保管

- 施錠して保管してください。
- 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50°C以上（スプレー缶の場合は40°C以上）の温度にばく露しないでください。

廃棄

- 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 塗料が付着した可燃物（ウエス、ダンボール等）や塗料カス、スプレーダスト等は自然発火のおそれがあります。速やかに焼却処分するか、容器に入った水に浸して処理ください。
- 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

危険有害性情報

- 引火性液体及び蒸気
- 皮膚刺激
- 強い眼刺激
- 吸入すると有害
- 遺伝性疾患のおそれ
- 発がんのおそれ
- 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- 臓器の障害（単回ばく露）
- 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
- 水生生物に毒性
- 長期継続的影響によって水生生物に毒性

その他

詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照ください。本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

表示

危険物表示	第2石油類合成樹脂エナメル塗料
危険等級	Ⅲ
有機溶剤区分	第2種有機溶剤等

オルガネオ TK （特化則対応タイプ）

